

物部川流域ふるさと交流推進協議会の概要

【設立の目的】

物部川流域ふるさと交流推進協議会は、物部川流域3市である香美市、香南市、南国市の交流を推進することにより、地域の機能や価値について相互理解し、調和ある発展を図ることを目的として発足しました。

【これまでの経過】

平成8年に旧野市町と旧物部村で設立した「物部川流域ふるさと交流推進協議会」は、平成11年4月以降流域の5市町村が加入し、流域全域のものとなりました。

平成18年3月の市町村合併により、現在は香美市・香南市・南国市の3市で構成され、流域で活動する環境保全団体に助成金を交付する他、民間組織であるアクア・リプル・ネットワークの事務局を担っています。

また、平成28年度には、高知県が推進する「協働の川づくり事業」として、流域では初めて株式会社あさの様・高知県・物部川流域ふるさと交流推進協議会の3団体がパートナーズ協定を締結しました。さらに、平成29年度には株式会社伊藤園様、令和2年度には株式会社土佐山田ショッピングセンター様とも協定を締結し、流域住民・行政・民間企業が一丸となって物部川を守ろうという動きに発展しています。

【活動内容】（現在までの主な取り組み）

- ・物部川環境バスツアー（1997年～2017年）
- ・やっぱり大好き物部川コンテスト（2010年～2018年）
- ・物部川フォーラム（2020年）



KEEP MONOBEGAWA

物部川流域
ふるさと交流推進協議会